

におい・かおり環境アドバイザー規程

[制定 平成 30 年 12 月 1 日
最終改定 令和 7 年 3 月 31 日]

（目的）

第 1 条 この規程は、におい・かおり環境に関する様々な課題に対し、課題解決に向けた確かなアドバイスができる高度な知識と豊富な経験を有する者をにおい・かおり環境アドバイザー（以下「アドバイザー」という。）として公益社団法人におい・かおり環境協会（以下「本協会」という。）が認定するために必要な事項を定める。

（定義）

第 2 条 次の各号に掲げる要件を全て満たす者を「におい・かおり環境アドバイザー」という。

- 一 悪臭防止法第 12 条に規定する臭気測定業務従事者（臭気判定士免状の交付を受けている者。以下「臭気判定士」という。）又は同等の能力を有すると認められた者であって、第 5 条に定める認定講習を受講し、受講後の修了試験に合格した者または臭気対策アドバイザーである者
- 二 アドバイザーとして適した人格を有する者。
- 三 におい・かおり環境に関する業務経験（以下「業務経験」という。）が 2 年以上の者。
- 四 本協会に登録された者。

2 前項第一号及び第二号並びに第四号を満たす者であって、業務経験が 2 年未満の者を「におい・かおり環境アドバイザー補」（以下「アドバイザー補」という。）という。

（委員会）

第 3 条 本アドバイザー認定事業を行うため、におい・かおり環境アドバイザー認定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

- 2 委員 10 人以内により構成する。
- 3 委員の任期は、2 年以内とする。ただし、再任は妨げない。
- 4 委員は、学識経験者及び実務経験者の中から会長が委嘱する。
- 5 委員長をおくこととし、委員の互選により選出する。
- 6 登録審査のための認定講習及び審査基準の詳細に関して、会長に提言する。
- 7 認定講習修了試験の結果等に基づき、認定の可否について審査する。
- 8 本アドバイザー制度の運用に関する事項を検討し、検討結果を会長に報告する。

（認定講習）

第 4 条 アドバイザー又はアドバイザー補（以下「アドバイザー等」という。）の認定を希望する者は、認定講習申込書及び経歴書に必要事項を記入し、認定講習料の納付を証する書類を添えて、本協会に申し込む。

- 2 第 2 条第 1 項第 1 号の臭気判定士と同等の能力を有する者として認定を希望する者は、上記 2 種類の書類の他、認定審査申請書を添えて申し込まなければならない。
- 3 会長は、認定講習を受講し修了試験に合格した者に認定講習修了証を交付する。
- 4 認定講習修了証の有効期間は、交付の日から起算して 1 年とする。

（臭気判定士と同等能力の要件）

第 5 条 第 2 条第 1 項第 1 号の臭気判定士と同等の能力を有する者は、次の全ての要件を満たすこととする。

- 一 委員会が実施する面接試験に合格すること

二 嗅覚検査に合格していること

(登録等)

第6条 アドバイザー等の登録を希望する者は、登録申請書および登録希望内容申請書に必要事項を記入し、認定講習修了証(臭気対策アドバイザーは不要)、登録料の納付を証する書類を添えて、申請する。

- 2 前項の申請をする者であって、業務経験が2年未満の者はアドバイザー補として申請をする。
- 3 登録の有効期間は、登録の日以降最初の6月1日から翌年5月31日を1年とした5年とする。
- 4 アドバイザー等として登録された者が、次の各号のいずれかに該当するに至った場合は、本協会は登録を取り消す。
 - 一 臭気判定士でなくなったとき
 - 二 同等の能力を有すると認められた者が嗅覚検査に合格しなくなったとき
 - 三 臭気対策アドバイザーでなくなったとき
 - 四 自ら登録を辞退したとき

(認定証の交付)

第7条 会長は、第6条第1項の登録をしたとき又は第8条の登録変更をしたときは、申請者に対してにおい・かおり環境アドバイザー認定証(以下、「認定証」という。)を交付する。

2 会長は、第6条第2項の登録をしたときは、申請者に対してにおい・かおり環境アドバイザー補認定証を交付する。

(本アドバイザーへの登録変更)

第8条 アドバイザー補として登録された者の内、業務経験が2年以上となった者は、登録変更申請書に必要事項を記入し、経歴書を添えて、本協会に登録変更の申請を行うことができる。

(更新)

第9条 登録の有効期間の更新を受けようとする者は、更新申請書および登録希望内容申請書に必要事項を記入し、登録料の納付を証する書類を添えて、登録の有効期間が終了する日までに本協会に更新申請することができる。

- 2 前項の更新を受けるためには、第2条第一号及び第二号の要件を満たしているほか、次の各号を満たさなければならない。
 - 一 活動実績報告書を毎年提出していること。
 - 二 登録期間内において一定の講習会等への参加などの自己研鑽を行い、所要の継続学習(CPD)ポイント数を獲得していること

(公表等)

第10条 本協会は、におい・かおり環境アドバイザー登録簿を作成し、管理する。

- 2 本協会は、におい・かおり環境アドバイザー登録に関する事項のうち、広く周知を図る必要があると認められる事項を本協会ホームページ等で公表する。

(変更の届出等)

第11条 第10条で管理する内容に変更が生じた場合には、登録内容変更届に必要事項を記入し、本協会に登録簿変更の申請を行うことができる。

(におい・かおり環境アドバイザーの責務)

第12条 におい・かおり環境アドバイザー(アドバイザー補を含む。以下同じ)として登録されたものは、本資格を名乗り、依頼者からの依頼に応じ、におい・かおり環境に関する様々な課題に対し活動することができる。

- 2 におい・かおり環境アドバイザーは、におい・かおり環境に関する専門家として、高い職業倫理のもと、様々な課題の解決に取り組まなければならない。
- 3 におい・かおり環境アドバイザーは、毎年、実施した活動について本協会に報告するとともに、その経験を広く普及するよう努めなければならない。
- 4 におい・かおり環境アドバイザーは、常に新たな知識の習得に努め、様々な課題に対し対応できるよう研鑽に努めなければならない。
- 5 におい・かおり環境アドバイザーは、自らの責任においてその活動を行わなければならない。

(登録の取り消し)

第13条 本協会は、登録申請において、虚偽の申請や報告があった場合、及び以下の各号のいずれかに該当する場合は、当該におい・かおり環境アドバイザーの登録を取り消すものとする。

- 一 におい・かおり環境アドバイザーとしての業務に関し、本協会の定める「におい・かおり環境アドバイザー倫理規定」に違反する重大な不正行為があった場合
- 二 本制度の社会的な信頼性を欠く行為を行った場合

- 2 本協会は、登録を取り消した者に対して、その旨を通知する。
- 3 前項の通知を受けた者は、遅滞なく本協会にその登録証を返納しなければならない。
- 4 登録を取り消された者は、登録取消日から起算して2年間は、第6条で定める登録申請をすることができない。

(委任)

第14条 この規程の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(改廃)

第15条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附則（平成30年10月18日 第2回通常理事会承認）
この規程は、平成30年12月1日から施行する。

附則（平成31年3月13日 第3回通常理事会承認）
この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附則（令和6年4月26日 第1回通常理事会承認）
この規程は、令和6年4月26日から施行する。

附則（令和6年度電磁的方法による理事会決議）
この規程は、令和7年3月31日から施行する。